



田瀬ダムの『水質保全装置』を稼働します

～ アオコ対策のため6月2日から ～

田瀬ダムでは、平成11年頃からダム湖において「アオコ」が発生し、その抑制を目的として、平成19年から『水質保全装置』（散気式曝気装置：水中に空気を送りダム湖の水を循環させる装置）を稼働しています。

「アオコ」はダム湖の表面水温が高くなる夏季に、植物プランクトンが増殖して発生するもので、水質保全装置については、強制的にダム湖の水を循環させることで、表面水温を下げ「アオコ」の発生を抑制することを目的に稼働するものです。

この対策によって、平成29年以降、広範囲なアオコの発生は抑制されてきました。本年も引き続き、本格的な暑さが到来する6月からダム湖に設置した装置4機を稼働し、水質保全に努めて参ります。

■水質保全装置の運用計画

1. 運転期間： 令和7年6月2日(月)9時～10月31日(金)【予定】
2. 運転方法： アオコ発生状況に応じて稼働
3. 監視体制等：
ダムサイトの水質自動監視装置による監視に加え、定期水質調査(1回/月)及びダム湖の巡視(2回/月)を行って、アオコの発生等を把握し、関係機関への情報提供を実施します。

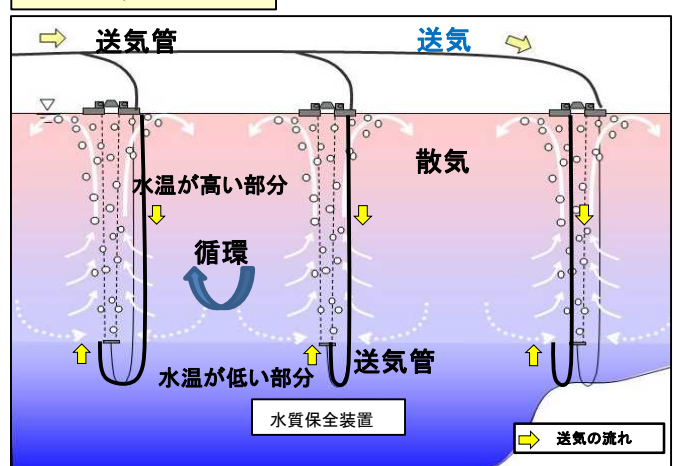


水質保全装置(4号装置)の状況

水質保全装置 位置図



水質保全装置 概要図



※ 深層から空気を送り、水温の低い下層と水温の高い上層を循環させ、「アオコ」の発生を抑制します。

＜発表記者会：岩手県政記者クラブ、花巻記者クラブ＞

<問い合わせ先>

国土交通省 東北地方整備局 北上川ダム統合管理事務所
〒020-0123 盛岡市下厨川字四十四田1番地

副所長 いのまた たかひろ 猪股 公弘 (内線 205)

管理第一課長 かとう かずのり 加藤 一典 (内線 331)
(代表TEL:019-643-7831)

北上川ダム統合管理事務所 田瀬ダム管理支所
〒028-0123 岩手県花巻市東和町田瀬39-1-3

支所長 ちば たかとし 千葉 孝寿 (内線 6221)
(代表TEL:0198-44-5211)

【参考】

～「アオコ」とは～

らんそうい
藍藻類のミクロキスティスやアナベナ等が異常増殖し水面を覆い、青い粉を蒔いたように見える現象。

写真: 田瀬ダム湖において、「アオコ」が発生した際の状況



① 令和6年8月頃撮影(ダムサイト付近)



② 平成12年9月頃撮影(田瀬大橋付近)

